

園庭のあちらこちらに春の息吹が感じられ、木々も色とりどりの花を咲かせ、子どもたちの進級を祝っているかのようです。

さて、早いもので認定こども園わかば幼稚園としてスタートし1年が経とうとしています。“ぶち”の第1期生としての子どもたちが、大きくたくましく成長してきた姿に、胸がいっぱいになります。また、保護者の皆様には、本園の保育・教育にご理解とご協力を賜り、感謝の気持ちでいっぱいです。

4月からは、進級し新たなスタートとなりますが、新しい1年もお子さんと保護者の皆様にとりまして、より充実した園生活となりますよう教職員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。

新たな1年もどうぞよろしくお願い致します。

副園長 長澤 尚子



昼夜の寒暖差はありますが、昼間のほかほか陽気が春を感じさせてくれるようになりました。

6月からスタートした**ほし組**さんですが、あっという間に月日は過ぎ、早いもので今年度も終わりとなってしまいました。

いろいろなものを見て、触って感じてきたほし組さん。歩くことができるようになったり、音楽に合わせて踊ったり、また自分の思ったことを言葉にしようとしたりと、子どもたちの成長は本当にあっという間で、懐かしくさえ感じます。一番成長の著しい大事なこの時期を子どもたちと一緒に過ごし保護者の皆様と子どもたちの輝く姿を見守ってこれたことを嬉しく思っています。

1年間ご理解とご協力をいただき本当にありがとうございました。

須賀 聖未 村上 里央奈 吉田 美華



ぶちわかば

Petit wakaba nursery

3月

早いもので**ぞら組**での生活もあとわずかです。不安いっぱい泣き声の大合唱で始まった4月。5月コロナによる休園。6月本格的に登園開始。7月8月暑い夏！水遊びを満喫。9月10月11月、季節の移り変わりを感じながらの戸外遊び。栗拾いに落ち葉遊び。12月たくさんのクリスマス制作・サンタさんからのプレゼント。1月2月雪だるま作りにそり遊び。発表会でだるまさんが…。3月あーぶくたったや鬼ごっこ…集団遊び。1年間遊びの経験を通して、様々な発達と成長そして「できた!!」がいっぱいでした。よちよち歩きから今では両足ジャンプも駆け足もできるようになり、「おはよう・さようなら」のご挨拶、ズボンやジャンパーの着脱、すプーン・フォークを使っての食事も上手になってきました。保護者の皆様には日頃より園での活動にご理解、ご協力を頂きましてありがとうございました。進級後もそれぞれが笑顔いっぱい元気いっぱいの更なる子どもたちの健やかな成長をお祈りしております。

山本 千佳子 志田 綾香 伊藤まゆみ



進級を心待ちにしている**にじ組**の子ども達。一つお姉さんになる喜びをそれぞれに感じているようです。入園当初は泣きながら登園したり、初めてのことに不安でいっぱいだった子ども達。園生活に慣れてくると一緒に遊べるようになったり笑顔が見られるようになったり、とても嬉しかったことを覚えています。「かして」が言えずトラブルになることもありましたが、「かして」が言えるように何度も何度もあそびながらやり取りを学び、「かして」「いいよ」が上手にできるようになりました。4月からはうさぎバッチの年少さんです。不安なこともあるかと思いますが、新しいことにどんどん挑戦し、楽しく過ごして欲しいと思います。保護者の皆様にはいつも温かく見守っていただきありがとうございました。

佐藤 沙希 矢吹 真由

